

実験の様子をタブレットで撮影し，全体で共有する

小・義（前期課程）6年 理科「水よう液の性質」

4人で1台使用

本時の目標

炭酸水から出る気体の性質について既習内容を生かして調べ，結果を記録できる。

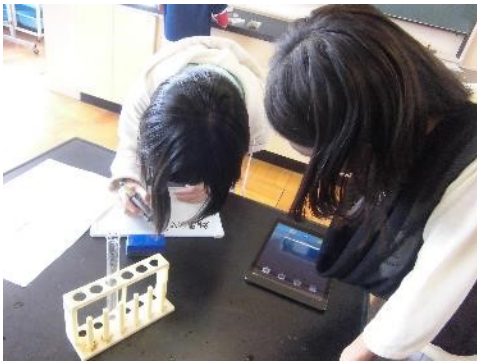

タブレット端末を活用するねらい

実験の様子を撮影したものを全体で確認することで，理解を深めることができる。

育成を目指す情報活用能力

目的に応じた適切なアプリケーションの選択と操作（知識及び技能）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	1 本時の学習問題を確認する。 炭酸水には，何がとけているのだろうか。	 <p>・実験の様子をタブレットで撮影する。</p>
展開①	2 グループで実験を行い，炭酸水にとけているものについて調べ，結果や考察をまとめる。 ◎実験の様子をタブレットで動画撮影する。	
展開②	3 グループで実験した結果や考察を発表し合い他のグループと意見を交換しながら，炭酸水から出てきた気体について話し合う。 ◎撮影した動画をスクリーンに映し，全体で実験の様子を確認する。	 <p>・動画を流しながら，結果と考察を発表する。</p>
まとめ	4 本時のまとめをする。 石灰水が白くにごることと，火がすぐにきえることから，炭酸水にとけていた気体は二酸化炭素であるといえる。	

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

- ・動画で撮影することで，自分たちで考察する際に何度も見返して，確認することができた。
- ・全体共有の場で，動画を見せながら説明することで，視覚的にも理解を深めることができた。

○ 活用する上でのポイント

- ・実験の様子を撮影し，それを見せながら説明する活動は，本単元に限らず様々な場面で活用することができる。